

ミニツキユ
かげうち!

ジュナイパー!

ジュナっ!

キユッ!

ズル...

ぎゅっ

やったね
ミニツキユ!



ムンムンムンムン！



!?

こんなはずじゃ…
僕がアセロラちゃんを
守らなきゃいけないのに
だから僕は君に勝って…



ポカーン…



ポン

ポン

ポン

ポン

大丈夫だよ！
アセロラには頼もしい
ポケモンたちがいるから！

ミキユ！

そうですね…

なんかオバケより
怖い人だったね

ああいう人は何してくるか
分からないですから
気を付けてくださいね



でも安心して

これからは僕がずっと
傍にいて君を守るよ



ちゃんと躰はしとかないと

でも今回みたいなき
ことがあるからさ

ういん

ういん

この音分かる？

バイブって言うんだ

ういん

ういん

アセロラちゃんのことを
気持ちよくしてくれるんだよ

それにこのローション

たがー…

もっと気持ちよくなれるものが
一緒に入ってるんだ



僕たちの愛を
深めるために

ガッ
バツ

まずはしっかりと準備しないとね

ふい



一時間後

すごい濡れてるじゃないか
アセロラちゃんっ

やっと僕の気持ち
理解してくれたんだね！

バツ

ゴク

ゴク

お...

んぐ...

ゴク

ゴク

